

# SmartCam+

Android

日本語

これで、SmartCamアプリケーションを使用して、モバイルデバイスからSmartCamカメラを直接モニタリングできるようになりました。PlayStoreからアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスにインストールします。

❖ アプリケーションキーワード: "Wisenet SmartCam", "Wisenet", "Wisenet SmartCam+", "SmartCam+"

## 1. モバイルデバイス仕様

ハードウェア/オペレーティングシステム	仕様
OS	-Android 5.0以降
CPU	-2.5GHz以上
RAM	- 2GB以上
ネットワーク	- Wi-Fiまたは3G/LTEワイヤレス通信機能を備えるモバイルデバイス
ビデオコーデック	- H.264
推奨されるスマートフォン	- Galaxy S6/S7
推奨されるタブレットPC	- Galaxy Note 10.1



- モバイルデバイスのメーカーによって、機能が正しく動作しない場合があります。

## 2. カメラの利用と登録

1. Wisenet SmartCam+アプリケーションをダウンロードして、起動します。



2. <メンバー登録>を押します。

### 3. メンバー情報を入力します。



- メールアドレスはユーザーIDまたはパスワードを調べるために使用されます。忘れないよう、気を付けてください。

### 4. 利用規約を読んだ後、<メンバー登録> ボタンを押します。

メンバー登録

ユーザーID

英数字9～14文字

パスワード

パスワード確認

英数字10～14文字

名前

E-MAIL

参加するには、利用規約と個人情報保護方針にチェックを入れ、合意しなければなりません。

利用規約

個人情報保護方針

メンバー登録 取消

### 5. メンバー利用のウィンドウがポップアップ表示されると、<OK> ボタンを押します。

メンバー登録

Hanwha135

英数字9～14文字

パスワード

パスワード確認

名前

E-MAIL

参加するには、利用規約と個人情報保護方針にチェックを入れ、合意しなければなりません。

利用規約

個人情報保護方針

メンバー登録 取消

ようこそ。  
正常にサインインしました。  
製品を登録してください。

OK 取消

## ワイヤレスデバイスを使用して登録する

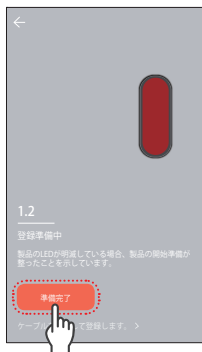


- 有線LANを使用する製品では、<ケーブルを使用して登録します。> を押し、指示に従います。
- すでに登録して使用している製品では、<使用する製品の登録> を押し、指示に従います。

6. 製品を電源に接続した後、<次へ> ボタンを押します。



7. 製品のLEDが点滅すると、<準備完了>を押します。



8. イエローのライトが点灯するまで、Wi-Fiボタンを長押しします。



9. 検索する<DIRECT-CAM-\*\*\*\*>を  
押します。



- 製品シリアル番号の最後の4桁を  
含む名前を選択します。



10. カメラを接続しているワイヤレス  
ルーターを選択します。

- :パスワードを入力して検証  
後、ワイヤレスルーターに接続  
されます。
- :パスワード不要で、ワイヤ  
レスルーターに接続されます。
- その他:カメラが接続されるル  
ーターが検出されない場合、  
または非表示のSSIDが接続  
されている場合にこれを使用  
します。



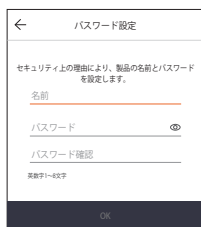
11. カメラのルーター接続が行われ  
ます。



- カメラのLEDが点滅すると、ワイヤ  
レスルーターを検索しています。  
カメラがルーターに接続され  
ると、LEDはブルーに点灯します。カ  
メラがサーバーに接続され  
ると、LEDはグリーンに点灯します。
- 有線LAN機能を備える製品がワイ  
ヤレス登録に失敗する場合は、有  
線LAN登録を試行してください。



12. <名前>および<パスワード>を入力し<OK>を押します。



13. 製品の登録が完了しました。SNHモデルの場合、<OK>を押すと、画面がカメラのライブウィンドウに変わります。SmartCam A1モデルで<OK>を押すと、カメラが登録されます。



- スマートフォンのデフォルト設定によっては、カメラが登録できない場合があります。この場合、ヘルプを確認し、再試行してください。



## ステーションカメラを登録する

- 14-1. カメラを電源に接続してから、<次へ>ボタンを押します。

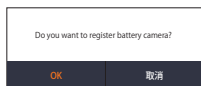


15. ウィンドウの指示に従って、カメラをステーションハブと組み合わせます。



## バッテリーカメラを登録する

- 14-2. バッテリーカメラを登録する場合も、<OK>を押します。



15. カメラのバッテリーを挿入してから、<次へ>ボタンを押します。



- バッテリーの極性を確認してから、バッテリーを挿入します。



16. ウィンドウの指示に従って、カメラをステーションハブと組み合わせます。

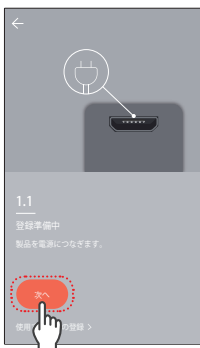


## ケーブルを使用して登録する



- 有線LAN登録は、有線LANを備える製品でのみ実行できます。

6. 製品を電源に接続した後、<次へ>ボタンを押します。





7. <ケーブルを使用して登録します.>を押します。



8. ネットワークケーブルを使用して、製品をルーターに接続してから、<準備完了>を押します。



9. 製品のLEDがグリーンになると、<次へ>を押します。



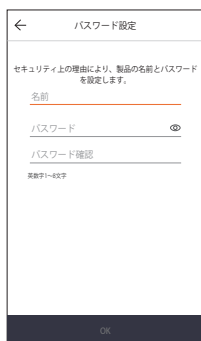
10. 検索したシリアル番号の中から、登録する製品を選択します。



- スマートフォンと製品が同じルーターネットワークに接続されていると、カメラのシリアル番号は自動的に検索されます。
- すでに登録済みのカメラは検索されません。
- カメラがリストに現れない場合、直接カメラのシリアル番号を入力します。



11. <名前>および<パスワード>を入力し<OK>を押します。



12. 製品の登録が完了しました。SNHモデルの場合、<OK>を押すと、画面がカメラのライブウィンドウに変わります。SmartCam A1モデルで<OK>を押すと、カメラが登録されます。

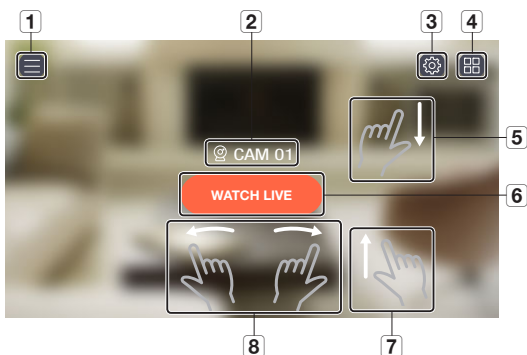


- スマートフォンのデフォルト設定によっては、カメラが登録できない場合があります。この場合、ヘルプを確認し、再試行してください。




### 3.メインスクリーンの要約

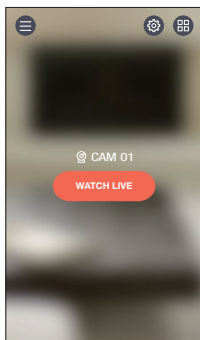
#### メインスクリーン



番号	説明
1 メニュー	構成スクリーンに移動します。("8.メニュー"を参照のこと)
2 カメラ名	カメラ名を表示します。
3 カメラ設定	製品を構成します。("6.カメラ設定"を参照のこと)
4 カメラリスト	カメラリストを表示します。("5.カメラリスト"を参照のこと)
5 SDイベント再生	スクリーンを上から下へとスワイプし、SDカードに保存されているモーション/音声イベントを確認します。("7.再生-SDイベント再生"を参照のこと)
6 WATCH LIVE	ライブに接続
7 SD再生	スクリーンを下から上へとスワイプし、SD再生メニューに移動します。("7.再生-SD再生"を参照のこと)
8 カメラ移動	スクリーンを左から右にスワイプすると、他のカメラに移動できます。

## 4.モニタリング

1. モニタリングするカメラのメインスクリーンで、<WATCH LIVE>を押します。
  2. パスワードを保存していない場合、パスワードを入力します。
-  ■ ダウンロード時間は、お使いのネットワークプロバイダーの方針またはネットワーク接続条件によって異なる場合があります。



### ライブ映像



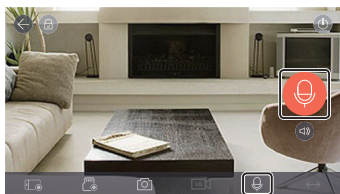
番号	説明
1 前の段階	ライブ接続を終了すると、メインスクリーンに戻ります。
2 システムセキュリティステータスインジケータ	それぞれのカメラのセキュリティステータスを示します。 ("5.カメラリスト-カメラセキュリティモード設定"を参照のこと)
3 バッテリーステータスインジケータ	カメラのバッテリー残量を表示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>■ これは、バッテリーカメラでのみサポートされる機能です。</li><li>■ SmartCam A1は、移動モードである場合にのみ表示されます。</li></ul>

番号	説明
4 1分カウントダウン	<p>ライブスクリーンへの接続時刻から逆算します。時間に達すると、デフォルト画面に移動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この機能は、バッテリーカメラでのみサポートされます。</li> </ul>
5 カメラオフ	<p>カメラをオン/オフにします。 詳細は、「カメラオフ」を参照してください。</p>
6 音声録音	<p>映像はスマートフォンに保存されます。 &lt;通話記録ファイル&gt;から閲覧することができます。</p>
7 SD保存	<p>ライブ映像はSDカードに保存されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SDカード上書き機能のボックスにチェックが入っていない場合、保存用の空き容量が10%になると、録画は実行されません。</li> </ul>
8 キャプチャー	<p>ライブ映像からキャプチャした画像を保存します。</p>
9 画像品質を選択します。	<p>現在接続している映像の品質を表示します。それを押して、異なる品質レベルに変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高/中/低映像品質を選択することができます。それぞれの品質レベルの解像度、フレームレート、推奨帯域幅については、カメラの製品マニュアルを参照してください。</li> <li>ワイヤレスネットワーク速度、スマートフォン性能、インターネットサービスプロバイダーの方針に応じて、リレーモードで映像に接続できる場合があります。詳細は、「リレーモード」を参照してください。</li> </ul>
10 双方向音声	<p>マイクを有効にして、製品とスマートフォンとの双方向音声機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SmartCam A1は、カメラをステーションハブにドッキングしているときにのみ有効になります。</li> <li>詳細は、「双方向モード」を参照してください。</li> </ul>
11 プリセットの使用	<p>プリセットを使用することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この機能は、SmartCam A1ステーションカメラがハブに接続されているときにのみサポートされます。</li> </ul>
12 プリセットの構成と実行	<p>プリセットの起動/追加/編集とホーム位置の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>詳細は「プリセットの構成と実行」を参照してください。</li> <li>この機能は、PTモデルでのみサポートされます。</li> </ul>



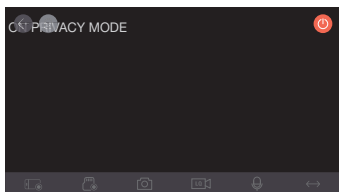
- サポートされる機能は、モデルによって異なる場合があります。

## 双方向音声



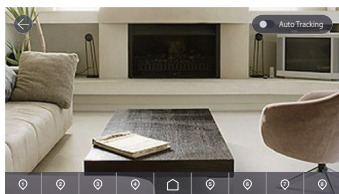
1. 双方向音声アイコンを押します。
  2. マイクアイコンが表示されます。
  3. マイクアイコンを長押しして会話をします。
  4. アイコンから指を話すと、カメラのマイクからの音声を聞くことができます。
  5. [🔊] アイコンを押すと、スピーカー/音声の音量を調整できます。
- 🔒 同一カメラに複数のユーザがアクセスしている場合、双方向音声は最初にアクセスしたユーザが制御します。
  - 音声はリレーモードではサポートされません。詳細は、「リレーモード」を参照してください。
  - 音声が全く聞こえない場合、音声コントロールを確認します。
  - 会話停止後、2秒間アイコンを長押しすると、会話の最後の部分が途切れてしまうのを防ぐことができます。

## カメラオフ設定



1. スクリーン右上のカメラオフ [🔌] アイコンを押すと、カメラオフモードを実行/解除することができます。
  2. ライブ映像のモニタリング中に [🔌] アイコンを押すと、カメラオフモードが実行されます。
  3. カメラオフモードが実行されると、スクリーンがオフになり、カメラの機能は全く使用できなくなります。
  4. カメラオフモード起動中、 [🔌] アイコンを押すと、カメラオフモードが終了します。
- 📌 ■ カメラオフモードをオンにしている間、SD録画/イベントは作動しません。
  - リストへの移動およびリストから戻る間、カメラオフモードの実行/解除状態は維持されます。

## プリセットの使用



1. スクリーンの数字を押します。
2. 数字に対応する角度に、カメラの方向が変わります。
3. 自動トラッキングを有効にすると、自動的に画面上を移動する物体を追跡します。
  - オートトラッキング動作中、モーション/音声検出は自動的に取り消され、オートトラッキングによるモーション検出が有効になります。
  - オートトラッキング動作中、特定時間内に移動がない場合、自動的にオートトラッキングが開始された位置に戻ります。




- この機能は、SmartCam A1モデルでのみサポートされます。

## プリセットの構成と実行



1. 任意の画面に移動するには、画面移動の矢印キーを押してカメラの方向を調整します。
2. [📷]アイコンを押します。
3. ホーム[🏠]アイコンか、プリセット番号を選択します。

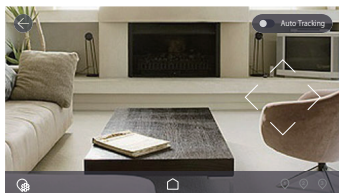


4. プリセット名を入力してから、<承認>をタップします。  
現在表示される位置をプリセットとして保存します。
  - 最長12文字・数字をプリセット名として指定できます。
5. <取消>を押すと変更を取り消すことができます。
6. プリセットを起動するには、ホーム[]アイコンまたは画面下にあるプリセット番号を押します。
7. カメラを指定のホーム/プリセット位置に移動します。
8. オートトラッキングを有効にすると、自動的に画面上を移動する物体を追跡します。
  - オートトラッキング中、モーション/音声検出は自動的に取り消され、オートトラッキングによるモーション検出が有効になります。
  - オートトラッキング動作中、一定の時間内に移動がない場合、自動的にオートトラッキングが開始された位置に戻ります。



- これは、PTモデルでのみサポートされる機能です。

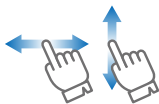
## パン/チルトコントロール



1. スクリーンをタッチすると、パン/チルトコントロールがスクリーン上に表示されます。
2. 方向ボタンをタッチすると、タッチするたびにカメラのパン/チルト操作が実行されます。
3. 方向ボタンを長押しすると、ボタンがリリースされるまで、カメラのパン/チルト操作が連続で実行されます。



- これは、PTモデルでのみサポートされる機能です。

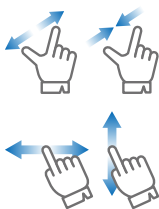


スクリーン上で上/下/左/右にドラッグすると、パン/チルト操作を実行できます。カメラは対角方向を認識しないため、垂直あるいは水平方向のうち近い方を認識して動くよう設計されています。



- コマンドがカメラに到達した後、カメラがコマンドを実行しなければならないため、パン/チルト操作は処理に時間がかかります。ビデオのデータサイズは、移動データが増えるにつれて増加し、画面遅延が発生する場合があります。
- 不安定なネットワーク環境では、ビデオ解像度を落としてパン/チルト操作を行うことで、遅延を減らすことができます。

## ズーム機能コントロール



指を2本使ってスクリーン上の画像を引き延ばして拡大することができます。縮小するには、スクリーンをピンチインします。スクリーンで任意の方向へドラッグして、スクリーンを拡大しているために表示できない画像の非表示部分を表示します。



- ズーム拡大率は、右上スクリーンのデジタルズームボックスに表示されます。最大4をサポートします。

## リレーモード

ネットワークが不安定な場合、リレーモードを使用してモニタリング機能が有効になります。

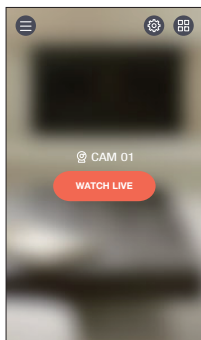
リレーモードが有効な場合、[  ] の表示が映像に表示され、映像再生は7分間に制限されます。



- ルーターのUPnPが設定されていない場合、リレーモードで接続される場合があります。設定方法は、使用するルーターモデルによって異なる場合があります。ルーターのユーザーマニュアルを参照してください。
- 重複して取り付けているルーターにカメラを接続している場合、または有線/ワイヤレスネットワークが不安定な場合、リレーモードで接続される場合があります。








## 5.カメラリスト

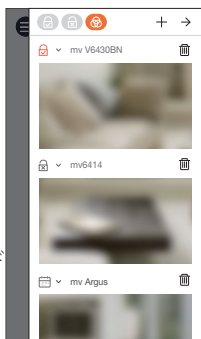
1. モニタリングを行うカメラのメインスクリーンの [⊞] アイコンを押します。
2. カメラリストに移動します。



### カメラセキュリティ設定

登録済みカメラのセキュリティモードを構成します。

-  :すべての製品のイベント検知が有効になります。
  -  :すべての製品のイベント検知が無効になります。
  -  :製品によってこれは異なって構成される場合があります。
    -  : イベント検知を有効にする
    -  : イベント検知を無効にする
    -  : イベントスケジュールモード
-  ■ 製品との通信状況がよくない場合、[?] アイコンで表示されます。

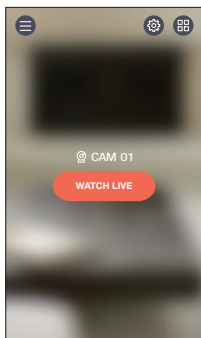


### カメラ登録と削除

1. カメラを登録するには、[+] アイコンを押します。カメラ登録手順に移ります。
2. カメラ名の横にある [⊞] アイコンを押して、登録済みのカメラを削除します。
3. <OK>を押します。

## 6.カメラ設定

1. モニタリングを行うカメラのメインスクリーンの [⚙️] アイコンを押します。



2. カメラリストに移動します。



- 設定メニューはSNHとSmartCam A1モデルで異なります。



## 一般

1. <一般>を押します。
2. カメラのデフォルト設定を構成します。

- カメラ名称:カメラ名を使用して、カメラを簡単に特定します。
- パスワード変更:以前のカメラパスワードを変更します。
- 時間:カメラの現在時刻を設定します。
- タイムゾーン:現在の地域を選択します。
- サマータイム:デイライト・セービング・タイムゾーンに居住されている場合、このオプションを選択します。
- ステータスLED:カメラのLEDをオン/オフにできます。
- 画像暗号化:送信映像を暗号化します。
- カメラバージョン:現在のバージョンと最新の配信バージョンを確認し、更新することもできます。



- 新しいファームウェアが入手できる場合、ログイン時にウィンドウがポップアップ表示され、カメラのファームウェア更新処理を行うことができます。

- カメラ初期化:ネットワーク設定以外のすべてのカメラ設定を初期化します。
- カメラ削除:押して登録済みカメラを削除します。

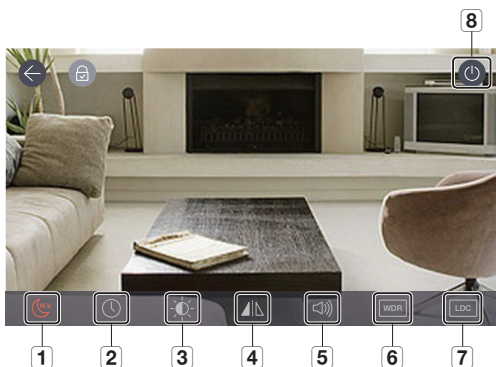
3. <適用>を押します。



- サポートされる機能は、モデルによって異なる場合があります。
- カメラ初期化中、スマートフォンに保存されているデータは削除されません。

## ビデオ設定

1. <ビデオ>を押します。
2. カメラのビデオ設定を構成します。



番号	説明
1 暗視	IR暗視を設定します。 カメラが自動的に暗視モードに切り替わるように、<暗視>を有効にします。
2 日付表示	日付と時刻をライブスクリーンに表示します。
3 輝度調整	スクリーン画像の輝度を調整することができます。
4 フリップ/ミラー	ビデオ画像方向を、上下または左右に反転させます。
5 スピーカー/マイク	カメラの内容マイクとスピーカーの音声を調整します。 ■ マイクの音声を '0' に設定すると、ライブビデオは何も聞こえなくなります。さらに、音声イベントが発生しないため、SDカードには記録されません。
6 WDR	明るい部分を暗くし、暗い部分を明るくすることで補正します。
7 LDC	画像の歪み補正を有効/無効にします。
8 カメラオフ	カメラオフモードを実行/解除します。

## イベント設定

1. <イベント>を押します。

2. 様々なイベントを構成します。

- モーション検知:モーションイベントを検出します。
  - 感度:高い値に設定すると、さらに感度を上げてイベントが検出されます。
  - モーションゾーン:モーションはこのゾーンでのみ検出されます。
- 音声検知:音声イベントを検出します。
  - 感度:高い値に設定すると、さらに感度を上げてイベントが検出されます。
- イベントアラーム:イベントが検出されると、通知が送信されます。
  - モーション検知/音声:イベントが検出されると、通知が送信されます。
  - オートトラッキング:イベントが検出されると、物体を自動的に追跡します。
- イベント録画時刻:イベントが検知されたら、録画時間を設定します。

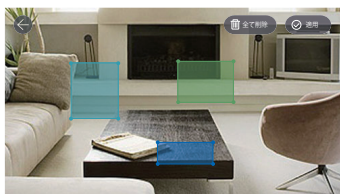



3. <適用>を押します。



- サポートされる機能は、モデルによって異なる場合があります。

## モーションゾーン設定



1. <モーションゾーン>を押します。
  2. モーションゾーンモードに移動します。
  3. ビデオをプレス&ドラッグし、その領域をモーションゾーンに設定します。
    - 最大3つのモーションゾーンを設定できます。
  4. モーションゾーンを選択領域として実行する場合、<適用>ボタンを押します。
    - モーションは設定エリアでのみ検出されます。
    - モーションゾーン機能は、モーション検知が有効になっているときにのみ動作します。<設定>-<イベント設定>で、モーション検知を有効にします。
  5. 選択領域を削除する場合、<全て削除>を押し、次に<OK>を押します。  
モーションゾーン設定モードを終了する場合は、<⏪>アイコンを押します。
    - モーション検出が有効になっている間、モーションゾーンが削除されると、モーションがあらゆるゾーンで検出されます。
-  ■ モーションゾーンが選択された際にホーム位置に移動するのは、PTモデルのみです。



## Wi-Fi設定

1. <Wi-Fi>を押します。  
製品により検出されるワイヤレスルーターのリストを表示します。
2. カメラに接続されているワイヤレスルーターを変更できます。



- Wi-Fi受信が不良である場合、ビデオ受信はスムーズに行われない場合があります。製品および/またはルーターの位置を変更し、ユーザー体験を向上するために感度を上げます。

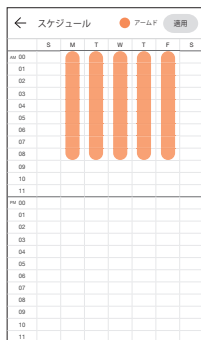


## イベントスケジュール設定

1. <スケジュール>を押します。
2. 時刻と曜日を選択し、イベント検出スケジュールを構成します。
3. スケジュールを削除する場合は、スクリーンを再度押します。
4. <適用>を押します。



- ポートレートモードをランドスケープモードに変更すると、時刻と曜日の構成位置が互いに入れ替わります。  
イベント検出は、00:00:00から00:59:59の間で設定できます。
- PTモデルでは、プライバシースケジュール設定がイベントスケジュール設定に組み込まれています。
- カメラリストからイベントスケジュールモード [📅] アイコンを選択し、スケジュール設定したタイムゾーンごとに操作しなければなりません。



## SDカード設定

- SDカードをサポートするモジュールのみで作動します。
- SDカードは別途購入してください。
- 他の用途に使用したSDカードをカメラに挿入すると、データが削除されるので注意してください。
- SDカードを取り出す前に、イジェクト操作を行います。最初にイジェクトを行わない場合、SDカードが損傷することがあります。

1. <イベント>を押します。

2. さまざまなSDカード設定を構成できます。

- SDカード使用:SDカードを使用するかどうかを構成します。
- 上書き:SDカードの容量がフルになると、一番古いビデオが自動的に上書きされます。
- 連続録画:イベント発生がない場合、ビデオはSDカードに保存されます。
- 状態:SDカードの使用を確認します。
- フォーマット:SDカードデータのすべてを削除します。



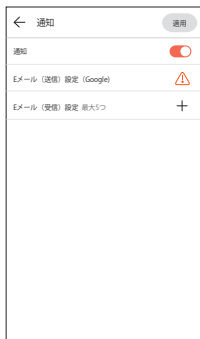
3. <適用>を押します。

## アラーム出力設定

1. <通知>を押します。
2. Eメールプッシュ通知を送信するかどうかを構成します。
3. プッシュ通知を送信するEメールを構成します。
4. [+]アイコンを押して、通知を受信するEメールを追加します。
5. <適用>を押します。



- 最大5名がEメールを受信できません。



## ステーション設定

ステーション設定は、SmartCam A1モデルにのみ適用されます。



- ステーション設定メニューの詳細機能は、SNHモデルの詳細機能と同一です。("6.カメラ設定"を参照のこと)

## 7.再生

### SD保存

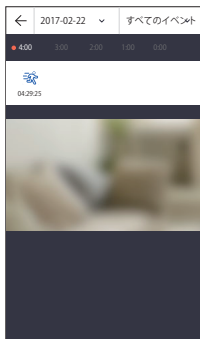
- 連続録画機能では、5分間隔でSDカードにビデオを録画します。
- マニュアル録画機能は、ライブスクリーンでSD保存ボタンを押すと実行されます。ボタンがオフになっていない間、別のスクリーンに移動すると、最大30秒間追加で保存したあと、停止します。
- モーションまたは音声を検出されると、イベント録画が30秒間実行されます。イベントがその間に検出されると、保存時間が延長されます。
- マニュアル/イベント録画が、連続録画モード中に発生すると、マニュアル/イベント録画の再生時間は5分間隔で切り離されます。

### SDイベント再生

SDカードに録画されたビデオの中から、イベント発生により録画されたビデオを確認することができます。

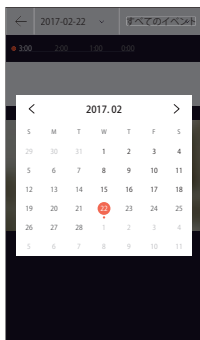
1. メインスクリーンを、上から下へとスワイプすると、イベント検索スクリーンが表示されます。

- SDカードをサポートするモジュールのみで作動します。

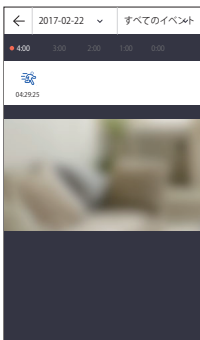


2. 日付を押すと、ビデオ検索が可能な日付がカレンダーに表示されます。  
カレンダーの年/月インジケータの両端にある[<], [>]を押すと、前/次月に移動します。

3. 検索する日付を選択します。



4. イベントを含むタイムゾーンが、タイムライン上で有効になります。




5. <すべてのイベント>ボタンを押して、検索するイベントタイプを選択します。

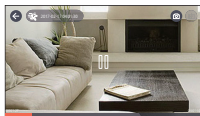


- 保存したイベントタイプがある場合、イベントリストからイベントタイプを選択することができます。



6. [▶]アイコンを押します。  
ビデオデータが再生されます。

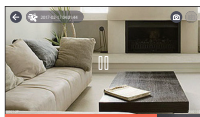
- ▶/⏸:ビデオを再生するか、停止します。
- :タイムバーをタップすると、特定時間のセクションが再生されます。



- 滑らかに再生されるかどうかは、ワイヤレスネットワーク速度、スマートフォンの性能、またはインターネットサービスプロバイダーの方針に左右されます。
- 録画ビデオの再生は、同時に2名がリクエストすることはできません。
- ネットワーク環境に応じて、再生機能がサポートされない場合があります。

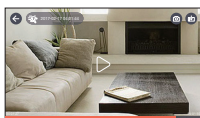
## 再生ビデオのキャプチャー

1. 録画ビデオを再生しているときに、[Ⓜ]アイコンを有効にします。
2. [Ⓜ]アイコンを押します。
3. 現在の再生スクリーンがキャプチャーされます。



## 再生ビデオのダウンロード

1. 録画ビデオがフリーズした場合、**[📄]** アイコンを有効にすると、ビデオがダウンロードできます。
2. **[📄]** アイコンを押します。選択した時刻に録画したビデオがダウンロードされます。
3. ダウンロード済みビデオがスマートフォンに保存されます。

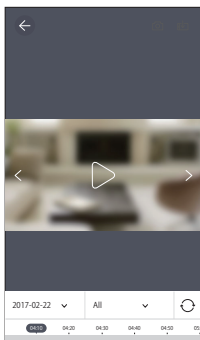


- ネットワークが不安定である場合、または複数のユーザーがアクセスを試行している場合、ダウンロードができない場合があります。
- ビデオのダウンロードが10分以内に完了しない場合は失敗です。
- 連続録画のダウンロードはサポートされません。

## SD再生

SDカードに録画したビデオを確認することができます。

1. スクリーンを下から上にスワイプすると、SD再生スクリーンが表示されます。
2. 日付を押すと、ビデオの検索が可能な日付がカレンダーに表示されます。カレンダーの年/月インジケータの両端にある**[<]**、**[>]**を押すと、前/次月に移動します。



3. 検索する日付を選択します。  
ビデオが含まれるタイムゾーンがタイムラインに表示されます。

4. <All>ボタンを押して、検索するイベントタイプを選択します。



- 再生方法はSDイベントの再生方法と同一です。
- サポートされるイベントタイプは、モデルによって異なる場合があります。



5. [▷]アイコンを押します。  
ビデオデータが再生されます。

- ▷/⏸:ビデオを再生するか、停止します。
- ビデオ再生:タイムバーをドラッグすると、特定時間のセクションが再生されます。

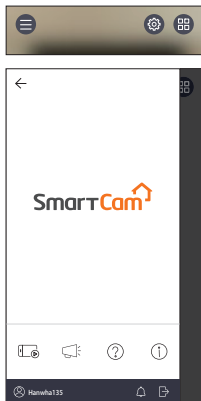


- 滑らかに再生されるかどうかは、ワイヤレスネットワーク速度、スマートフォンの性能、またはインターネットサービスプロバイダーの方針に左右されます。
- 録画ビデオの再生は、同時に2名がリクエストすることはできません。
- ネットワーク環境に応じて、再生機能がサポートされない場合があります。



## 8.メニュー

1. メインスクリーンの[☰]アイコンを押します。
2. メニュースクリーンに移動します。



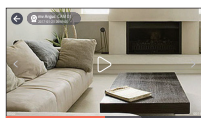
### 通話記録ファイル

1. [📹]アイコンを押します。
2. ライブビデオで[📹]アイコンを押すと、保存済みの録画ビデオのリストが表示されます。



3. 再生するビデオを押します。  
ビデオデータが再生されます。

- ▷/⏸ :ビデオを再生するか、停止します。
- [Progress Bar] :タイムバーをドラッグすると、特定時間のセクションが再生されます。



4. [📷]アイコンを押すと、スマートフォンの WisenetSmartCam+ Galleryフォルダにビデオを保存できます。



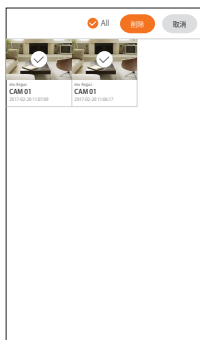
- ファイルをダウンロードすると、一般的なビデオプレーヤーを使用して再生することができます。ただし、ビデオは、ビデオプレーヤーがサポートするコードによってスムーズに再生されない場合があります。そのため、H.264およびG.711コードをサポートするビデオプレーヤーをインストールします。

## 保存済みビデオの削除

1. [🗑️]アイコンを押します。
2. <All>を押します。
3. <削除>を押します。
4. <OK>ボタンを押し、保存済みビデオを削除します。



- SDカードに保存したビデオは削除されません。



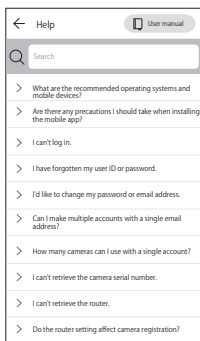
## 通知

[🔔]アイコンを押します。  
SmartCamで通知を確認できます。



## ヘルプ

[?]アイコンを押します。  
SmartCamでQ&Aやユーザーマニュアルを確認できます。



## ソフトウェア情報

[i]アイコンを押します。  
最新のソフトウェアバージョンの情報を確認できます。



## 情報

[👤]アイコンを押します。  
アカウント情報を変更したり、メンバーを退会することができます。




## アラーム設定

[🔔]アイコンを押すと、スマートフォンのプッシュアラームをオフにできます。

## ログアウト

1. [🏠]アイコンを押します。
2. <OK>を押します。

 ■ 戻るを使用して移動する場合、ログアウトせずにアプリが終了します。

